

★ なかよし あつまれ ①

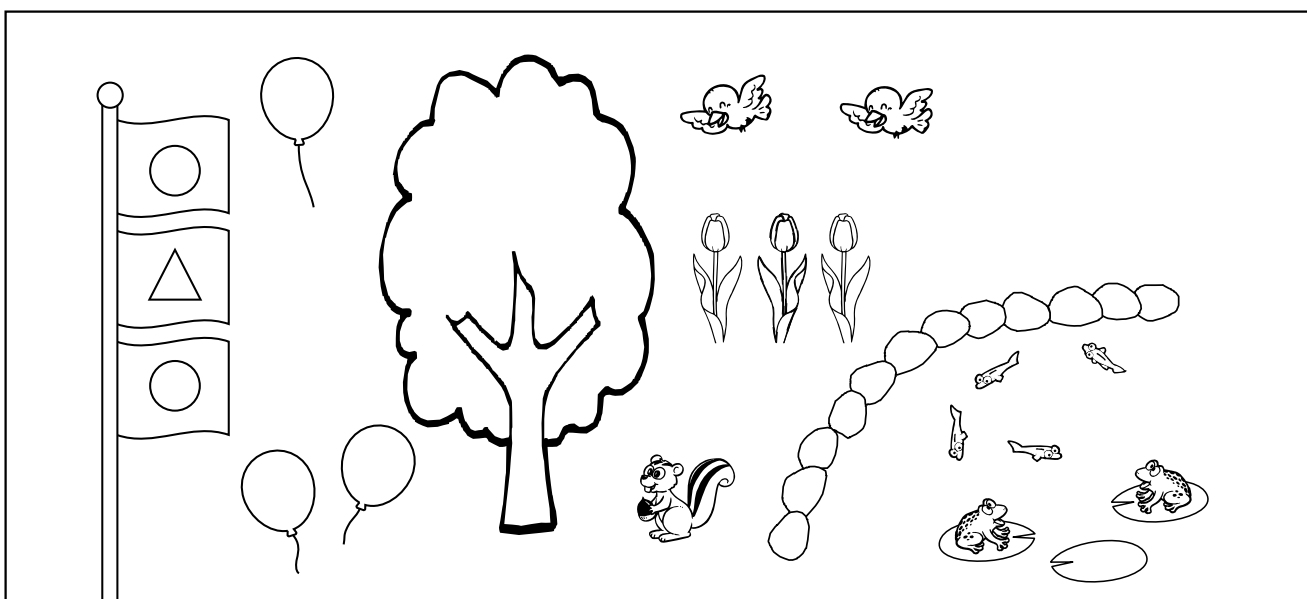
な
ま
え

ねらい

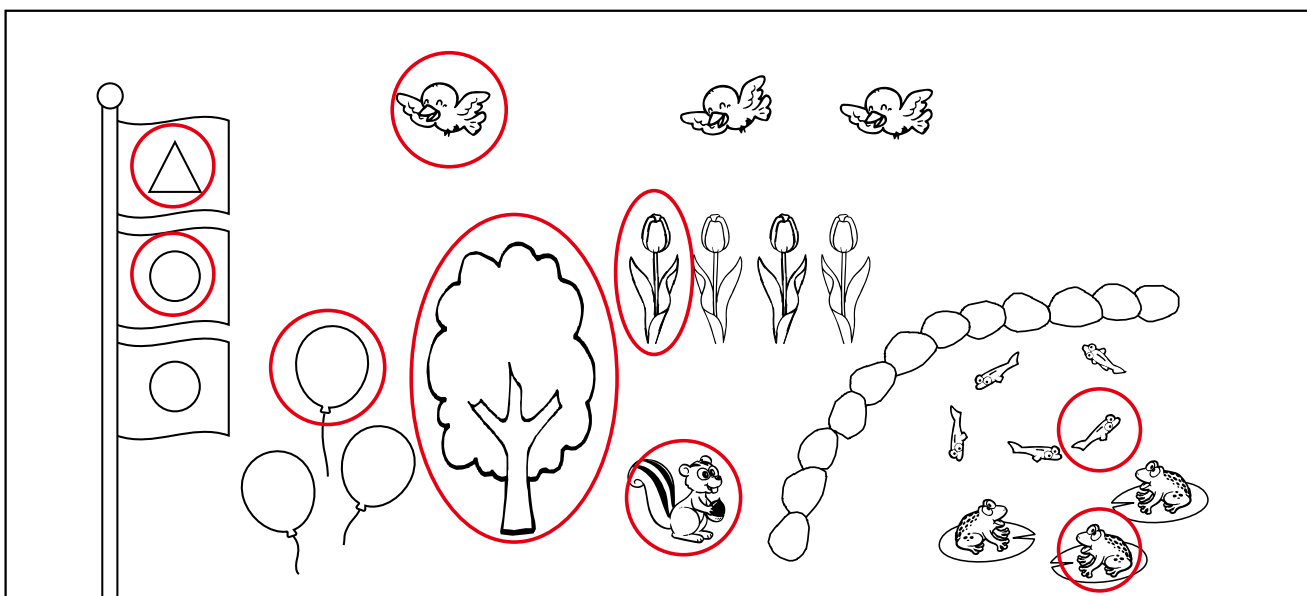
身の回りの数量に対する関心をもち、ある観点に応じてものの集合を捉えることができる。
(5までの集合作り)

- Ⅰ うえの えと したの えで、ちがう ところを
みつけましょう。
みつけたら、したの えに ^{まる}○を つけましょう。

〈うえの え〉



〈したの え〉



★ なかよし あつまれ ②

な
ま
え

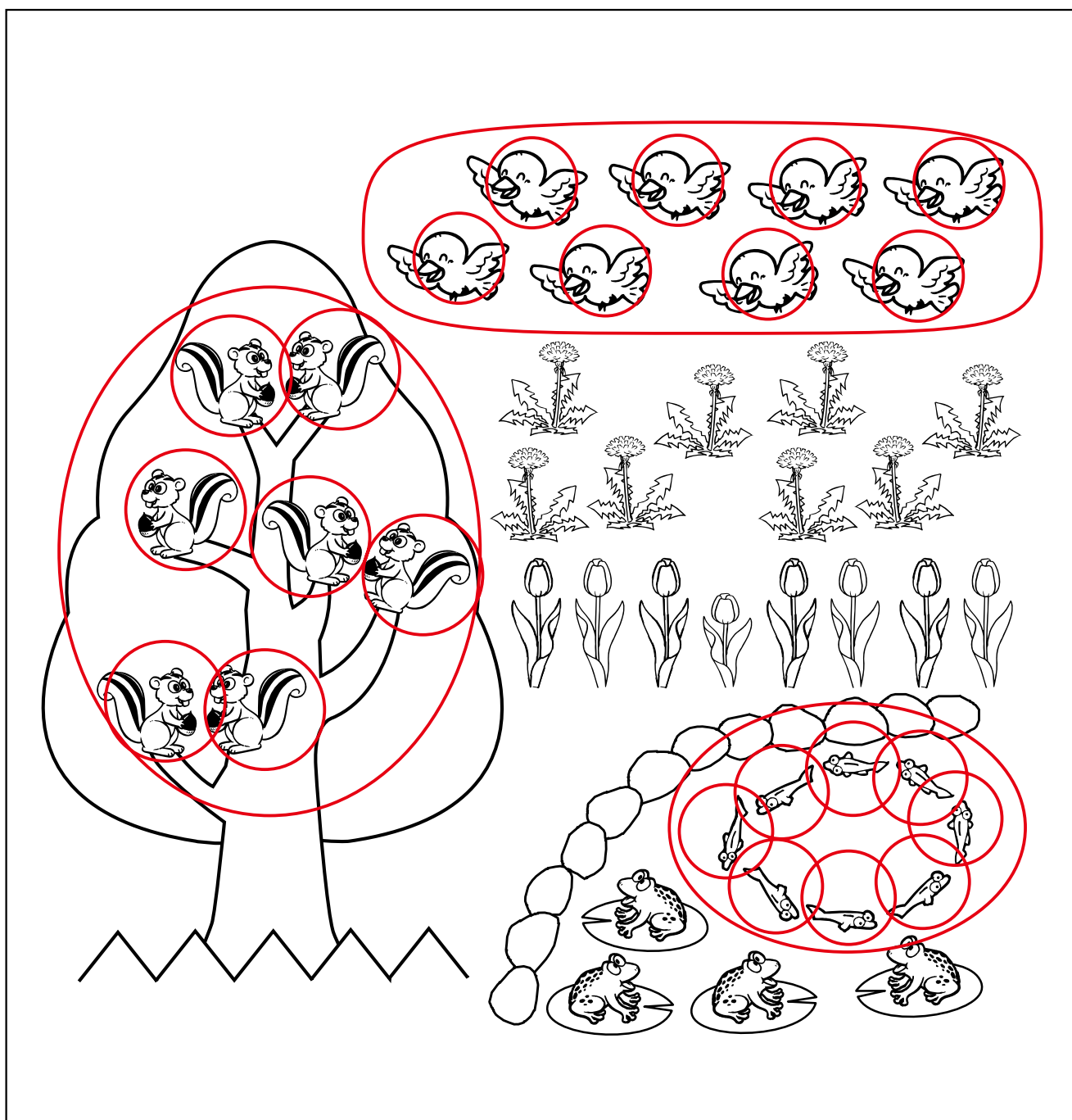
ねらい

身の回りの数量に対する関心をもち、ある観点に応じてものの集合を捉えることができる。
(10までの集合作り)

Ⅰ えをみて きたえましょう。

- ① ことりを ^{まる}○で かこみましょう。
 ② めだかを ^{まる}○で かこみましょう。
 ③ りすを ^{まる}○で かこみましょう。

※全体を○で囲んでも、一つ一つに○をつけても、複数個ずつまとめて囲んでも正解とします。

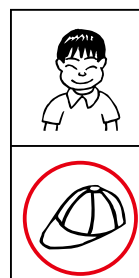
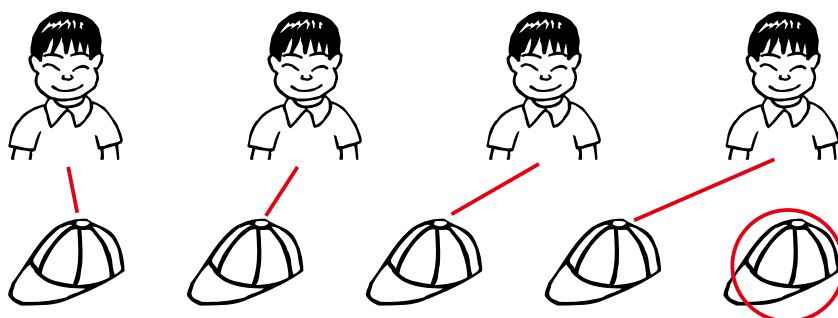


★ なかよし あつまれ ③

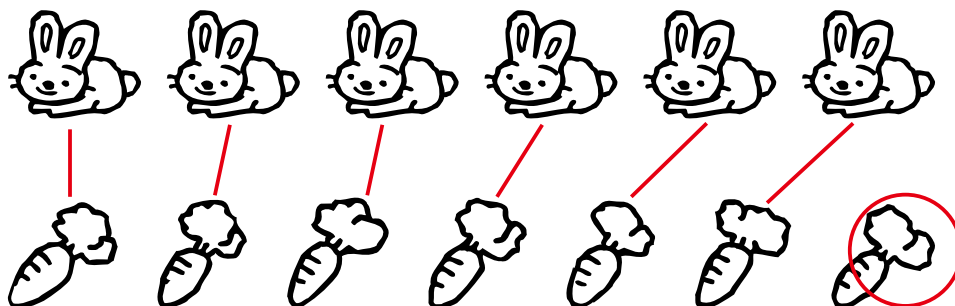
な
ま
え**ねらい** ものとものを対応させたり、おはじきに置き換えて対応させたりして個数を比べることができる。

- ① ひとつずつ ^{せん}一で おすんで、どちらが おおい
 かんがえましょう。
 おおいほうに ^{まる}○を つけましょう。

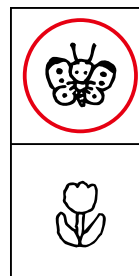
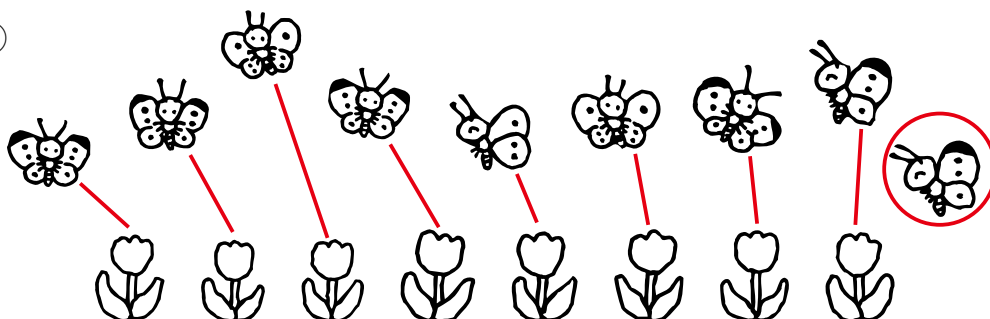
①



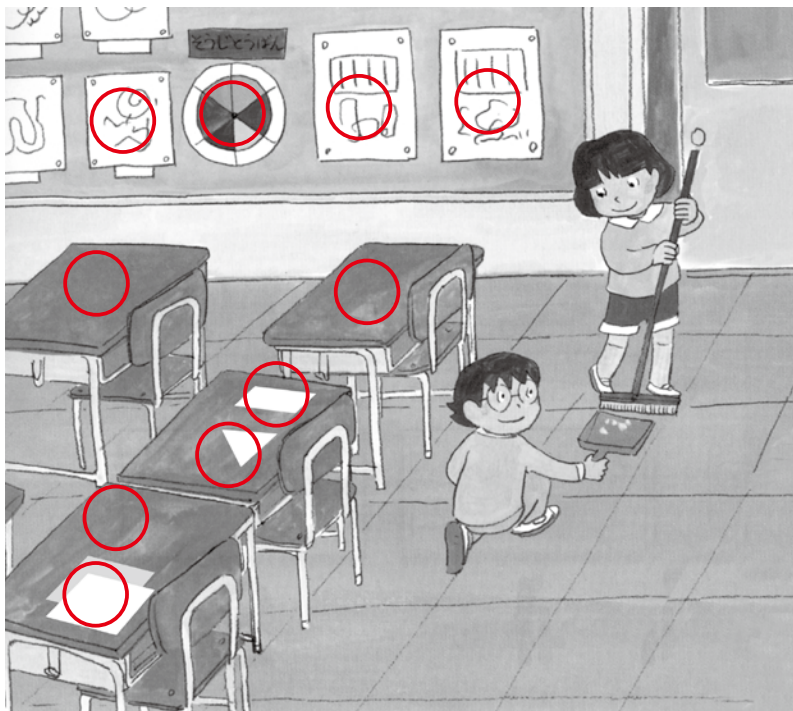
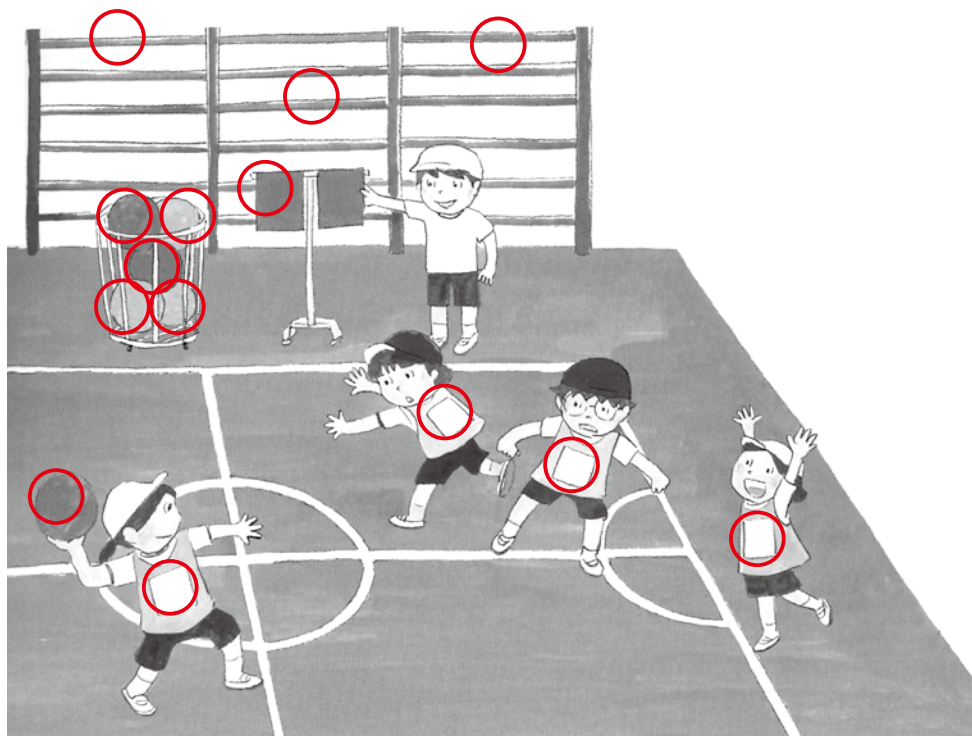
②



③



※□の中の絵を○で囲んでも、問題文の絵を○で囲んでも正解とします。

★ なかよし あつまれ
(かたちをみつけよう) ④な
ま
え**ねらい** 身の回りにあるものの形に関心を持ち、いろいろな形を探すことができる。1 しかく、さんかく、まるの かたち^{まる}に ○を つけましょう。2 しかく、さんかく、まるの かたち^{まる}に ○を つけましょう。

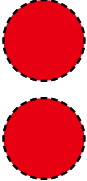
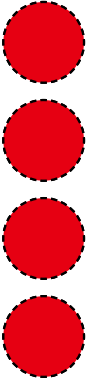
※全て○をつけてなくても、一つでも○がついていたら正解とします。

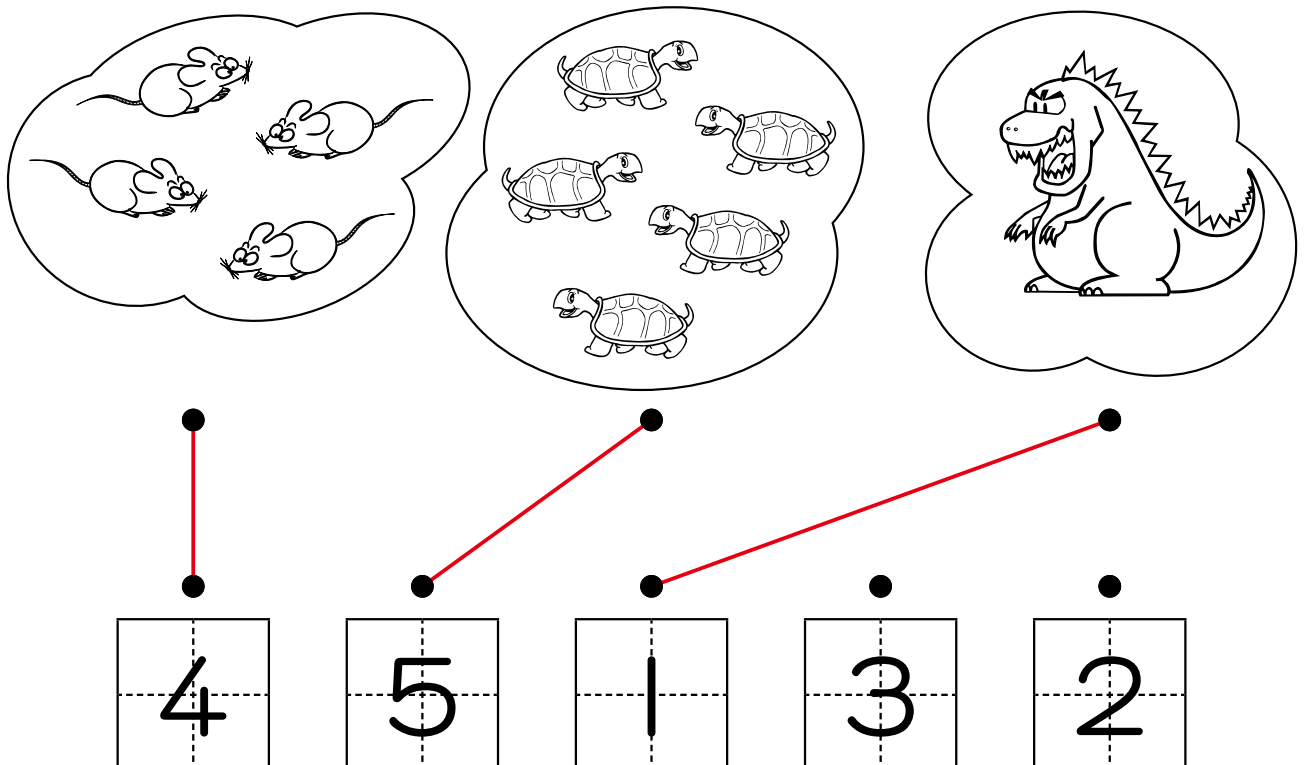
1 いくつか ①

な
ま
え

ねらい 1～5の数の意味、数え方、読み方を理解する。

① すうじの かずだけ いろを ぬりましょう。

1	2	3	4	5
				

② おなじ かずを せん^{せん}で おすびましょう。

6

1年 杉並算数ドリル

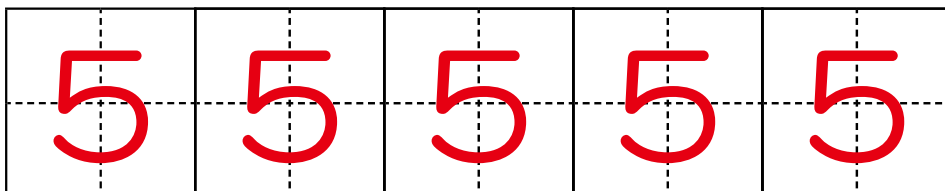
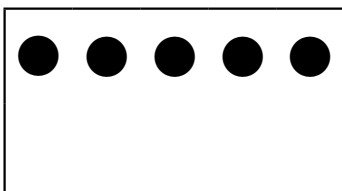
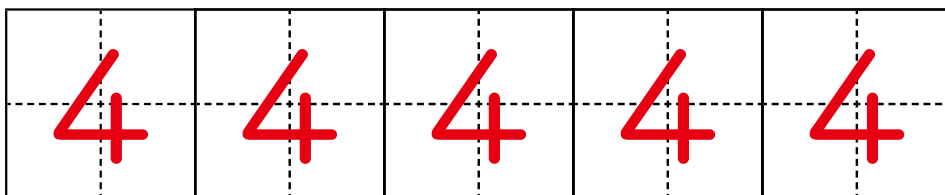
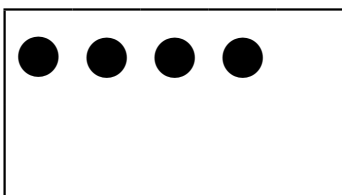
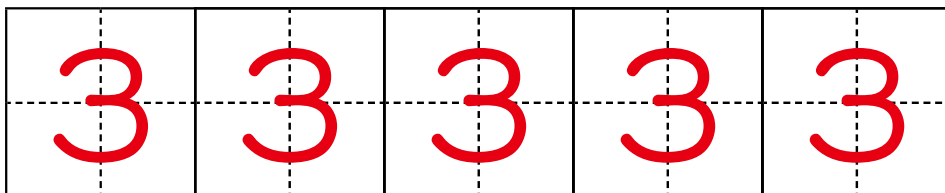
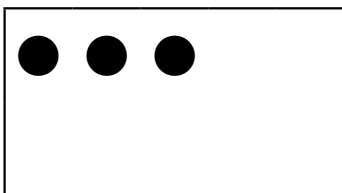
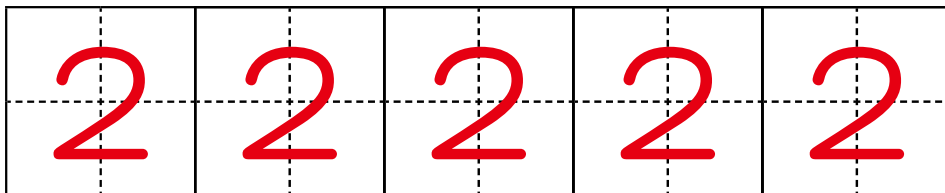
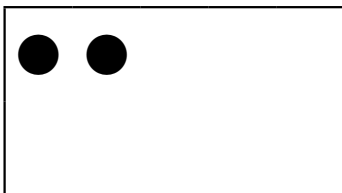
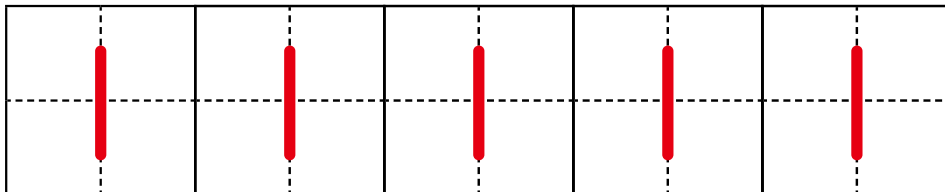
がくしゅう
学習した日 月 日

1 いくつかな ②

な
ま
え

ねらい 1～5の数の意味、数え方、読み方、書き方を理解し、習熟する。

I まる ● の かずと おなじ かずを かいて れんしゅう しましょう。

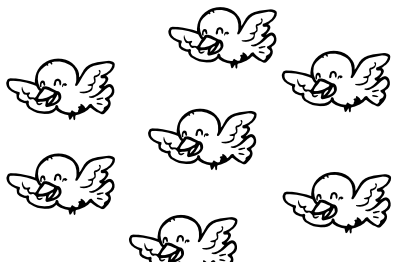
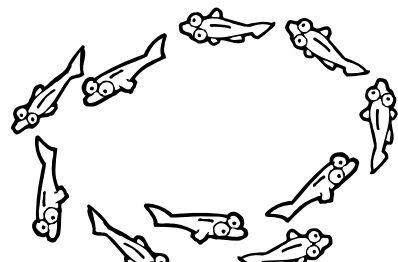
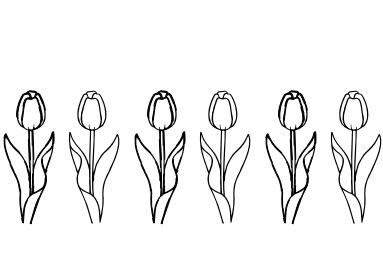


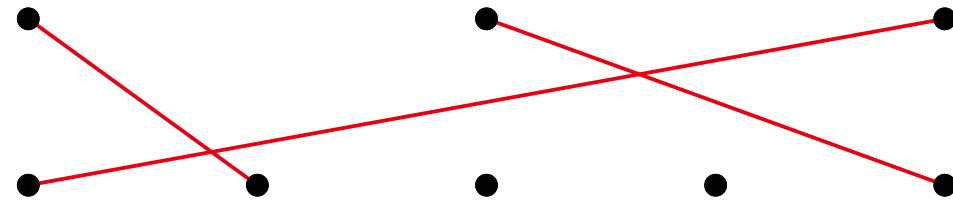
ねらい 6～10の数の意味、数え方、読み方を理解する。

① すうじの かずだけ いろを ぬりましょう。

6	7	8	9	10

② おなじ かずを せん^{せん}で おすびましょう。



6

7

8

9

10

8

1年 杉並算数ドリル

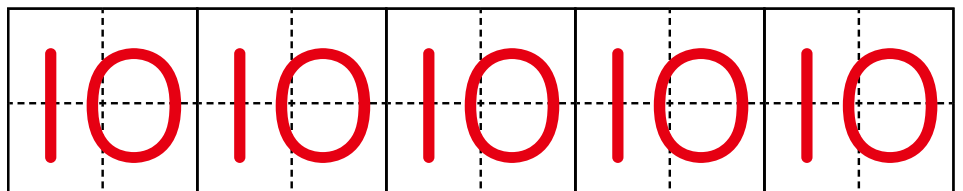
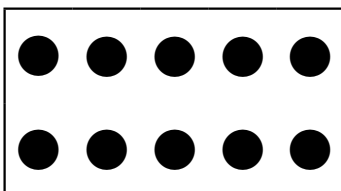
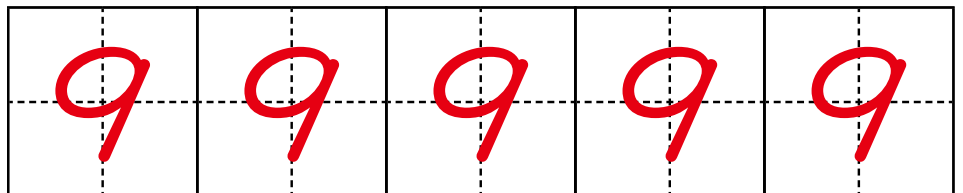
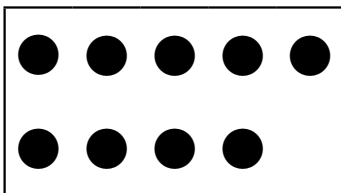
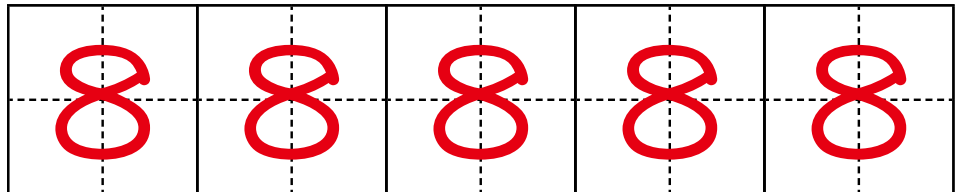
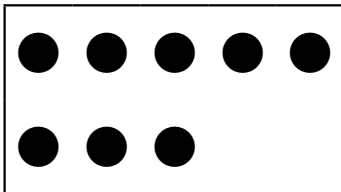
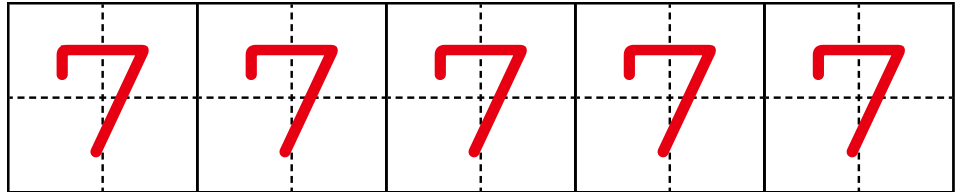
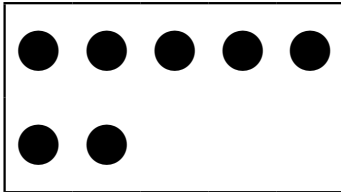
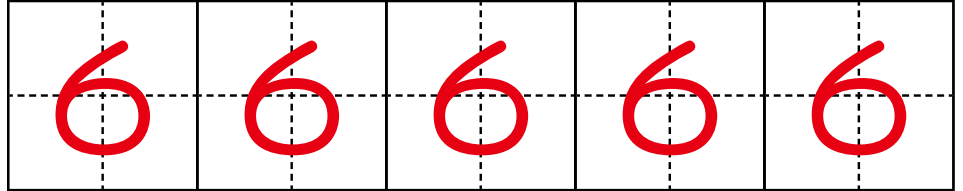
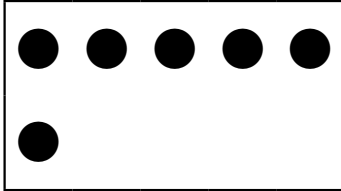
がくしゅう
学習した日 月 日

1 いくつか ④

な
ま
え

ねらい 6～10の数の意味、数え方、読み方、書き方を理解し、習熟する。

I まる ● の かずと おなじ かずを かいて れんしゅう しましょう。



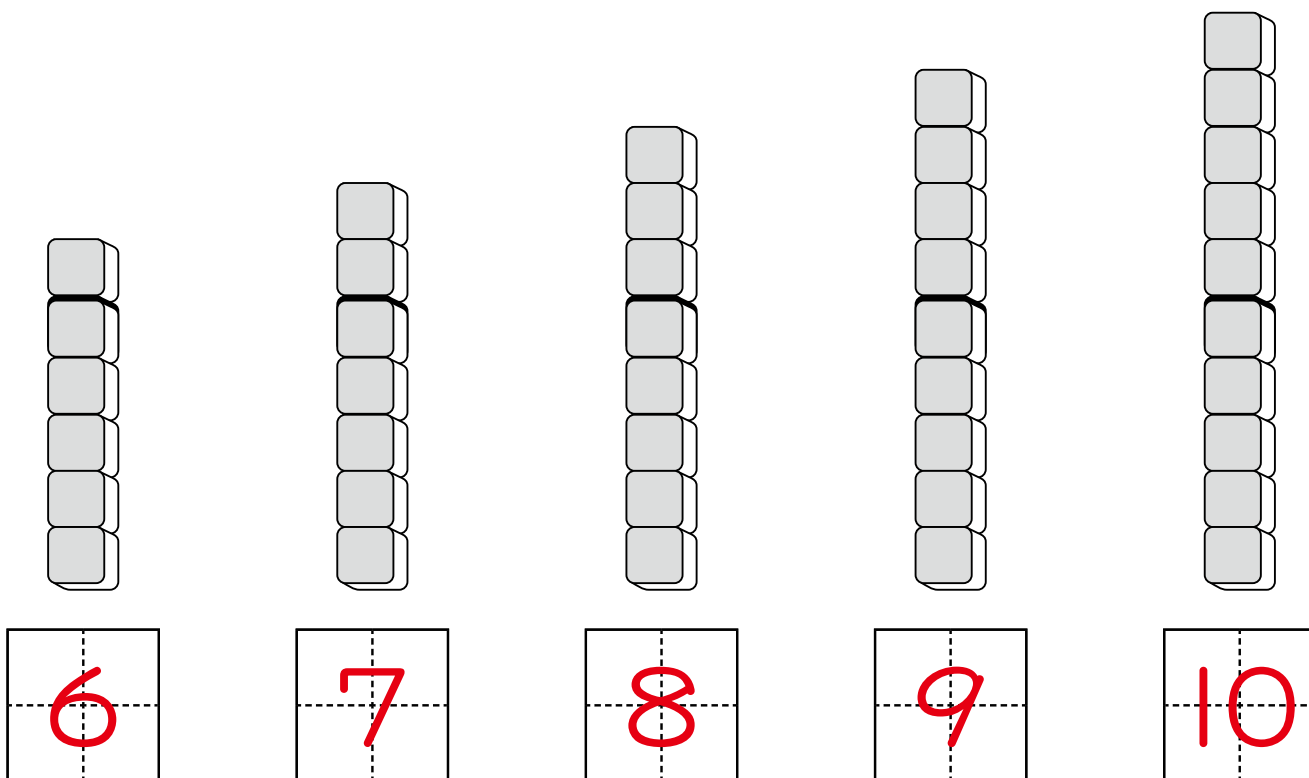
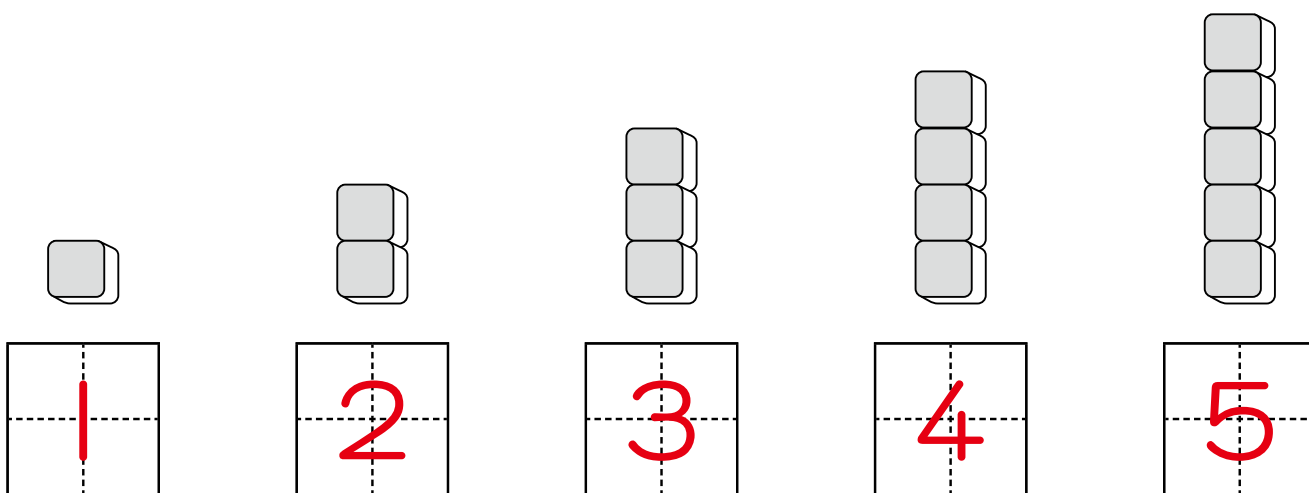
1 いくつかな ⑤

な
ま
え

ねらい 10までの数の順序を理解する。

1  の かずを こえに だして いいながら、かずを
かきましょう。

すうじを かきおわったら ぎゃくから じゅんに いいましょう。



1 いくつか ⑥

な
ま
え

ねらい 10までの数の大小、系列を理解する。

① ()の なかで いちばん おおきい かずを ○で
かこみましょう。

① (2 5 4)

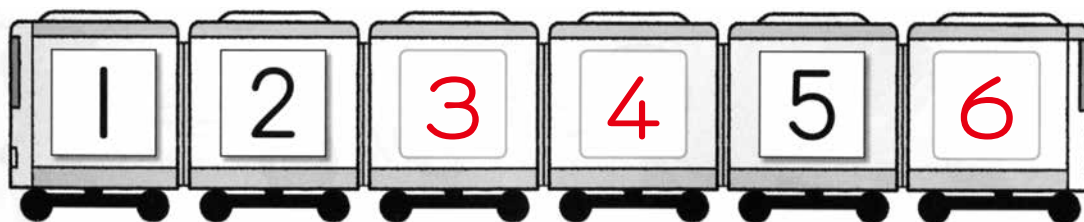
② (1 5 3)

③ (6 8 7)

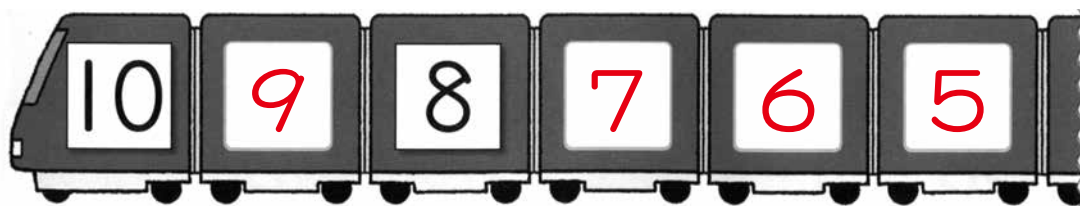
④ (10 8 9)

② ☐に ^{しかく}あてはまる かずを かきましょう。

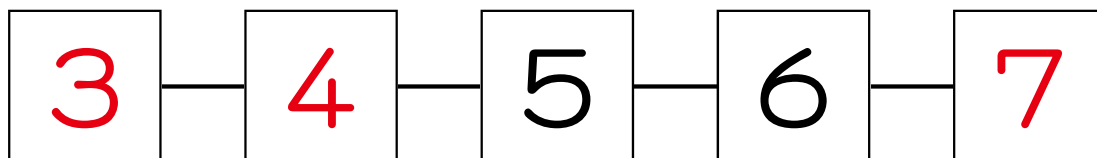
①



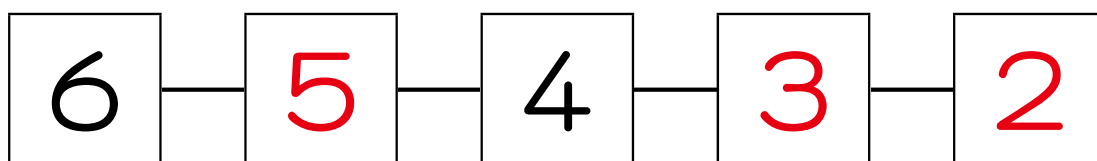
②



③



④



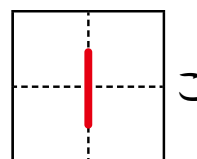
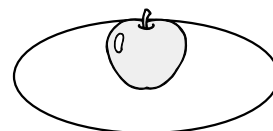
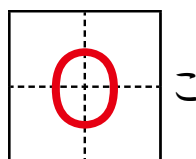
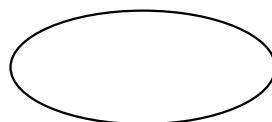
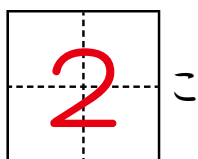
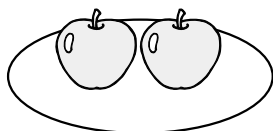
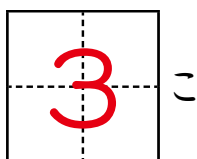
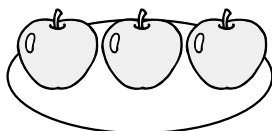
1 いくつかな ⑦

な
ま
え

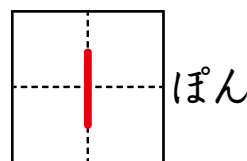
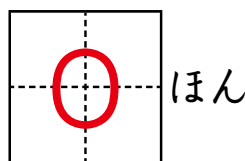
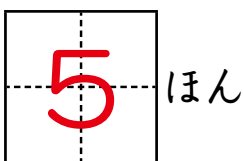
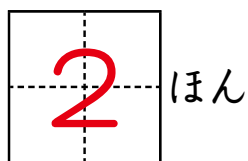
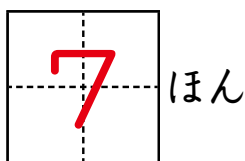
ねらい 0の意味、読み方、書き方を理解する。

① ^{しかく}に かずを かきましょう。

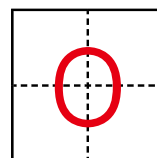
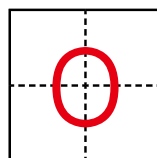
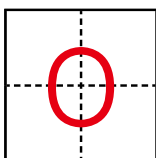
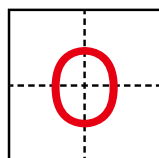
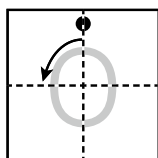
① りんごは いくつ あるでしょうか。



② かびんに はなは なんぼん あるでしょうか。



② 0を かいて れんしゅう しましょう。



1 いくつかな
(ことばであそぼう) ⑧な
ま
え**ねらい** 文字を使ったことば遊びを通して、数についての感覚を養い、加法の素地となる見方を養う。

① 2もじの ことばを みつけましょう。

〈例〉

う し

は こ

や ま

② 3もじの ことばを みつけましょう。

〈例〉

り ん ご

さ か な

③ 4もじの ことばを みつけましょう。

〈例〉

え ん ぴ つ

④ 5もじの ことばを みつけましょう。

〈例〉

し ん ぶ ん し

⑤ 6もじの ことばを みつけましょう。

〈例〉

き つ ね う ど ん

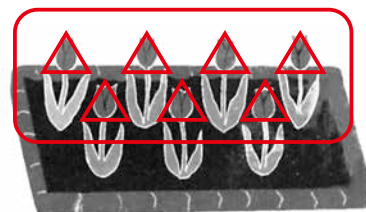
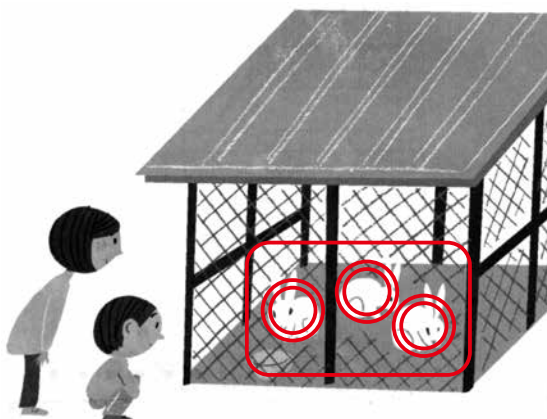
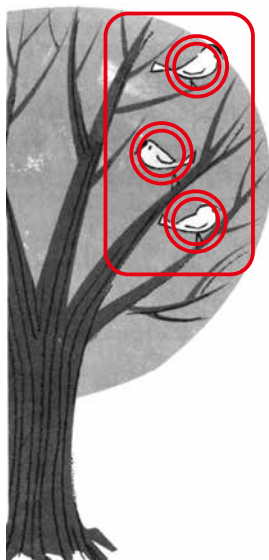
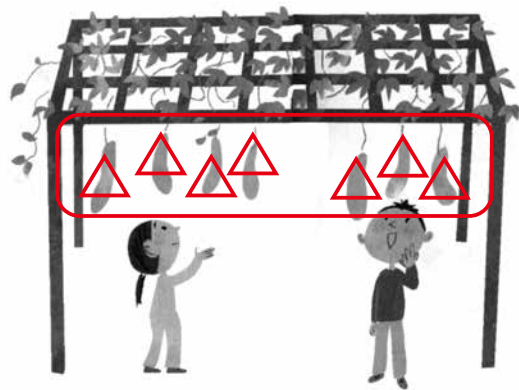
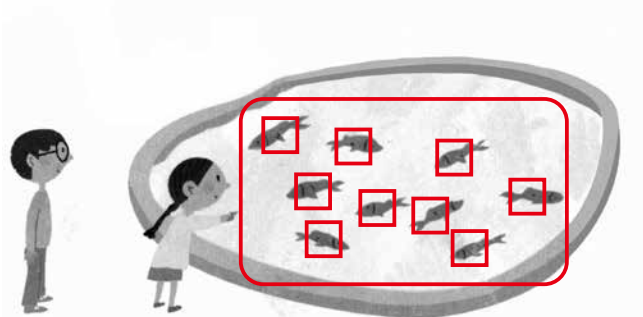
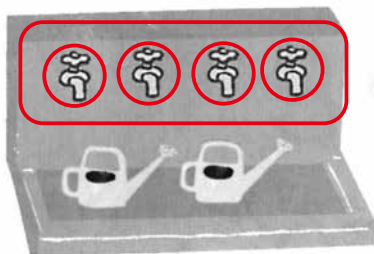
1 いくつかな
(もっとかずをみつけよう) ⑨

なまえ

ねらい 身の回りにあるものの数に関心を持ち、10以下の数のものを探すことができる。

Ⅰ したの えから つぎの かずを みつけましょう。

- ① 4を みつけて ^{まる}○を つけましょう。 ※全体を囲んでも、一つ一つに印をつけてもどちらでも正解とします。
- ② 7を みつけて ^{さんかく}△を つけましょう。
- ③ 9を みつけて ^{しかく}□を つけましょう。
- ④ 3を みつけて ^{にじゅうまる}◎を つけましょう。



ねらい

順序や位置の表し方、順序数と集合数の意味を理解する。

1

いろをぬりましょう。

①

ひだりから

2ばんめ



②

ひだりから

4こ



③

みぎから

3ばんめ



④

みぎから

5こ



2

もじをみてこたえましょう。

うえ

あ

さ

が

お

の

た

ね

した

①

つぎの

もじは

うえから

なんばんめ

でしょうか。

あ

.....うえから

1

ばんめ

お

.....うえから

4

ばんめ

②

つぎの

もじは

したから

なんばんめ

でしょうか。

の

.....したから

3

ばんめ

あ

.....したから

7

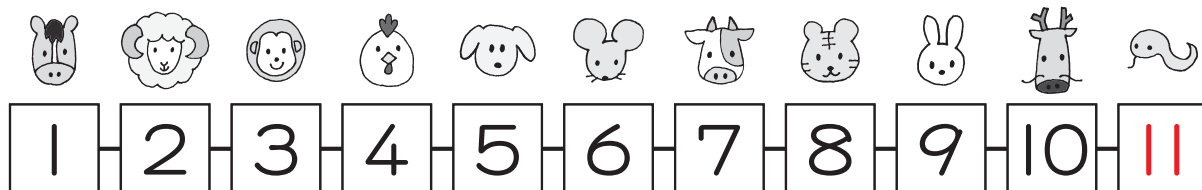
ばんめ

ねらい 11、12の読み方や順序を理解する。

① ^{しかく}□に あてはまる かずを かきましょう。

まえ

うしろ

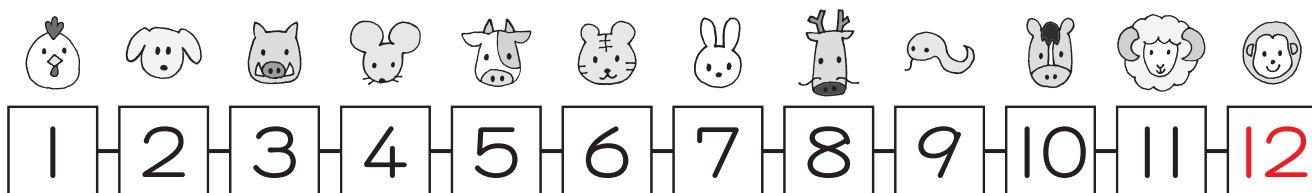


① まえから ^{へび} までで、11 ひきです。

② ^{へび} は、まえから 11 ばんめです。

まえ

うしろ



③ まえから ^{さる} までで、12 ひきです。

④ ^{さる} は、まえから 12 ばんめです。

2

なんばんめ (えあわせゲームをしよう) ③

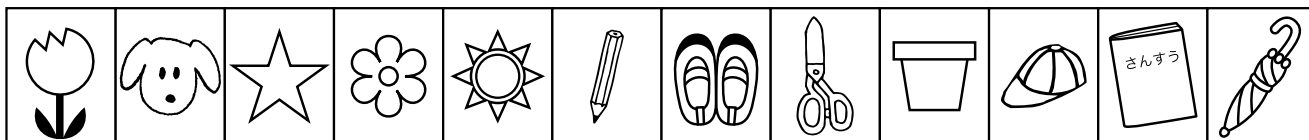
な
ま
え

ねらい 順序数と集合数を正しく用いることができる。

① ^{しかく}□に あてはまる かずを かきましょう。

ひだり

みぎ



① ^{ほし}★ は、ひだりから 3 ばんめの カードです。

② ^{かさ}☂ は、ひだりから 12 ばんめの カードです。

③ ^{くつ}👞 は、みぎから 6 ばんめの カードです。

④ ^{ぼうし}🧢 は、みぎから 3 ばんめの カードです。

⑤ ひだりから ^{えんぴつ}📎 までで、6 まい カードが あります。

⑥ ^{ほし}★ みぎから までで、10 まい カードが あります。

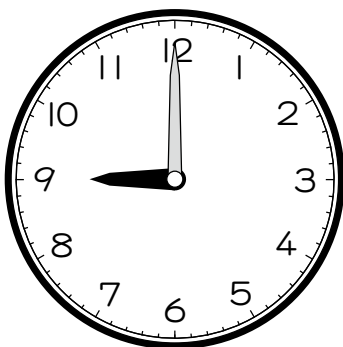
3 いまなんじ ①

なまえ

ねらい 「何時」「何時半」の時刻の読み方を理解する。

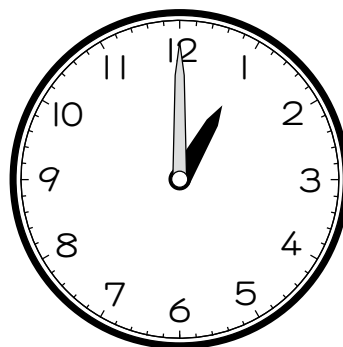
I とけいを よみましょう。

①



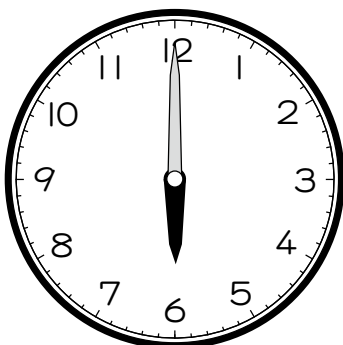
(9じ)

②



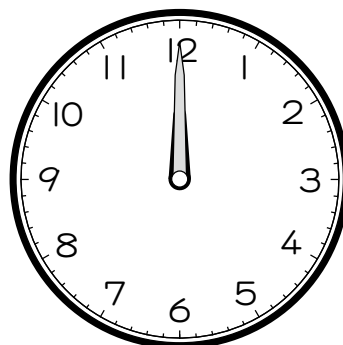
(1じ)

③



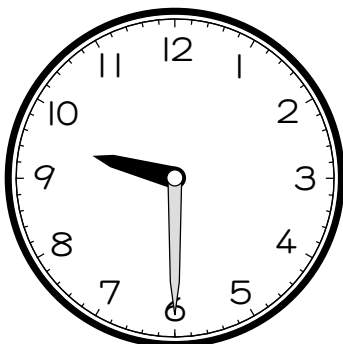
(6じ)

④



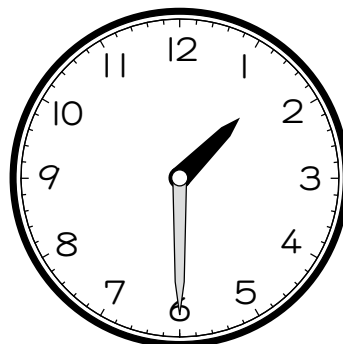
(12じ)

⑤



(9じはん)

⑥

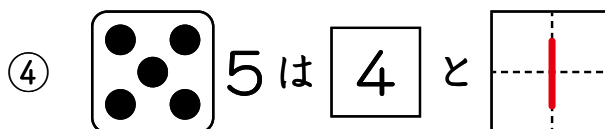
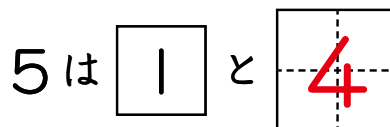
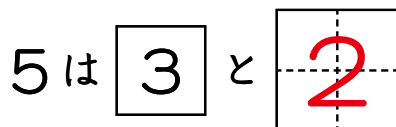
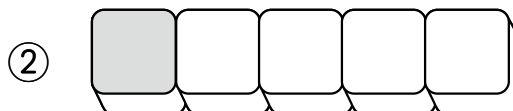
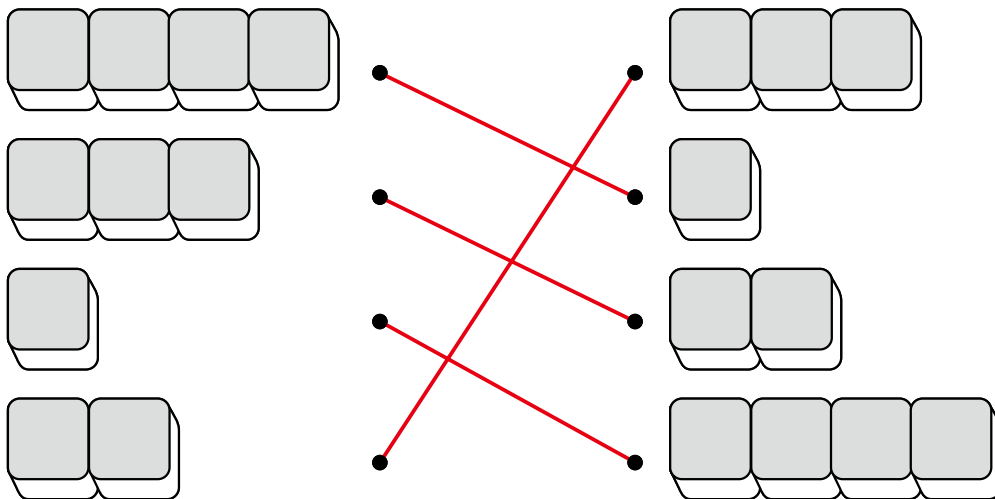
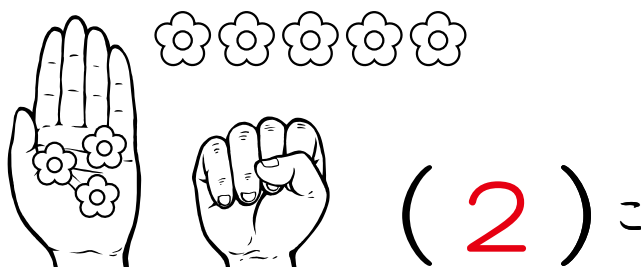
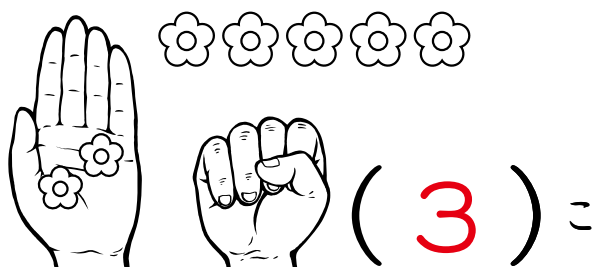


(1じはん)

4 いくつといくつ ①

な
ま
え

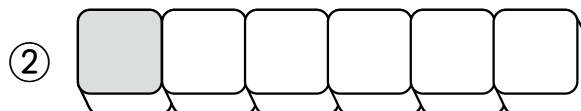
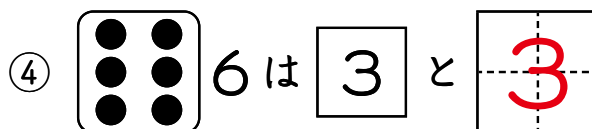
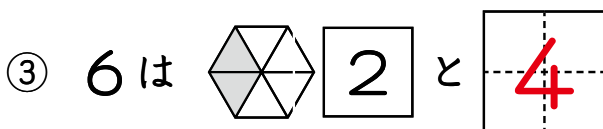
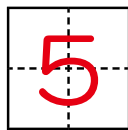
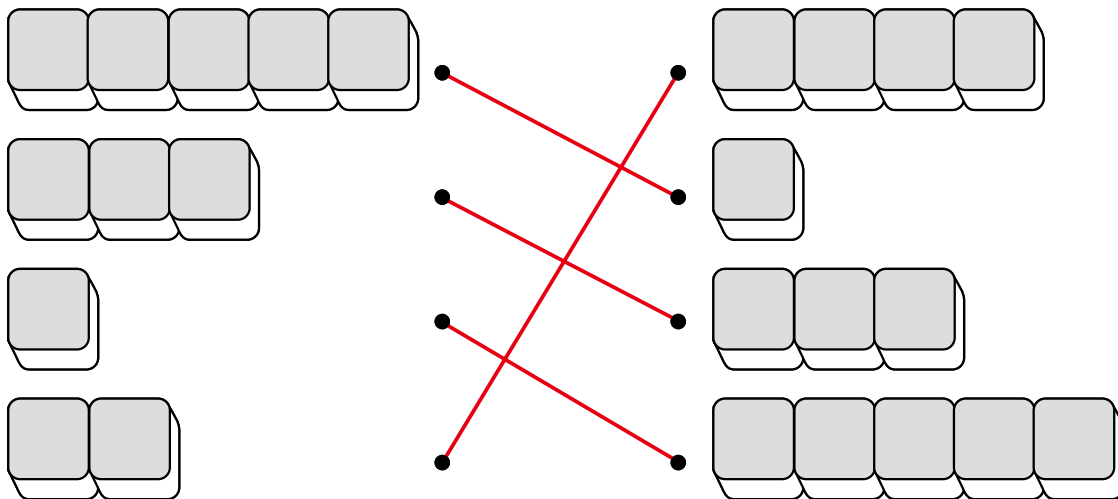
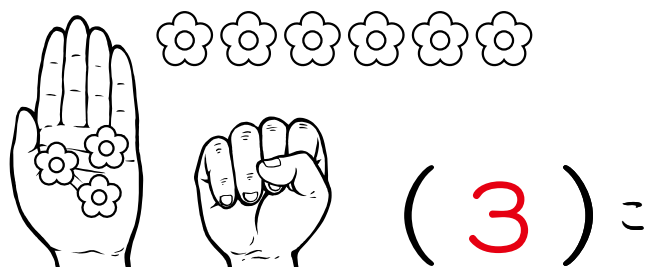
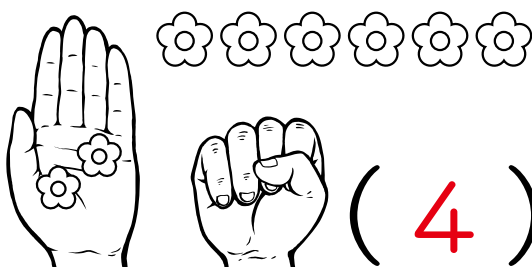
ねらい 5を合成・分解することができる。

①  の なかに かずを かきましょう。② みぎと ひだりを あわせて 5に なるように せんで
つなぎましょう。③ 5この おはじきが あります。かくした おはじきは
いくつでしょうか。

4 いくつといくつ ②

な
ま
え

ねらい 6を合成・分解することができる。

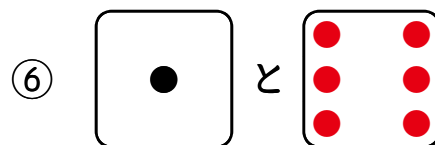
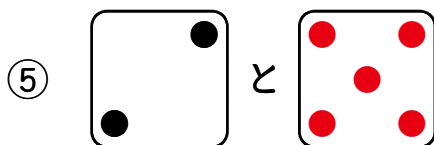
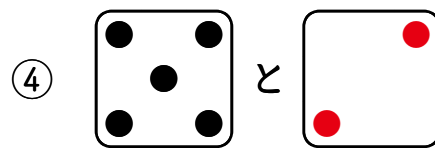
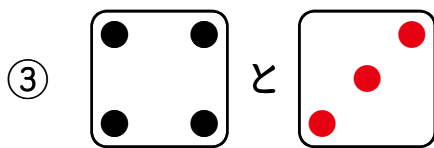
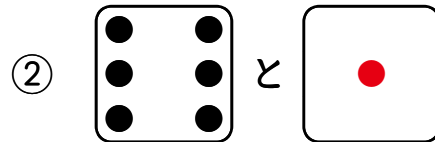
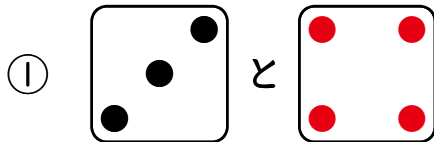
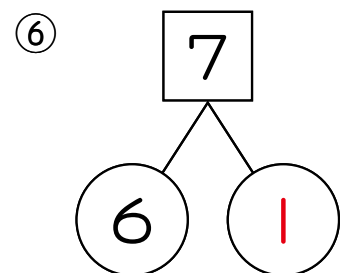
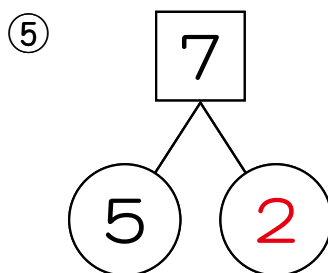
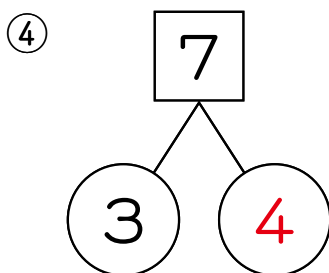
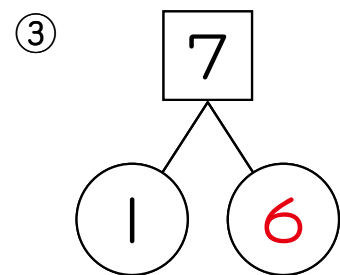
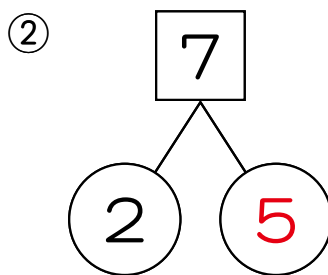
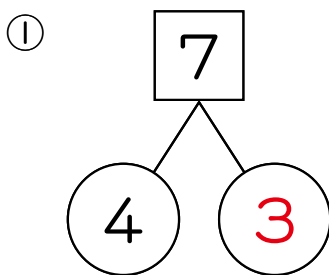
①  の なかに かずを かきましょう。6は  と 6は  と ② みぎと ひだりを あわせて 6に なるように せんで
つなぎましょう。③ 6この おはじきが あります。かくした おはじきは
いくつでしょうか。

4 いくつといくつ ③

な
ま
え

ねらい 7を合成・分解することができる。

① あわせて 7に なるように さいころの めを かきましょう。

② まる
○に あてはまる かずを かきましょう。

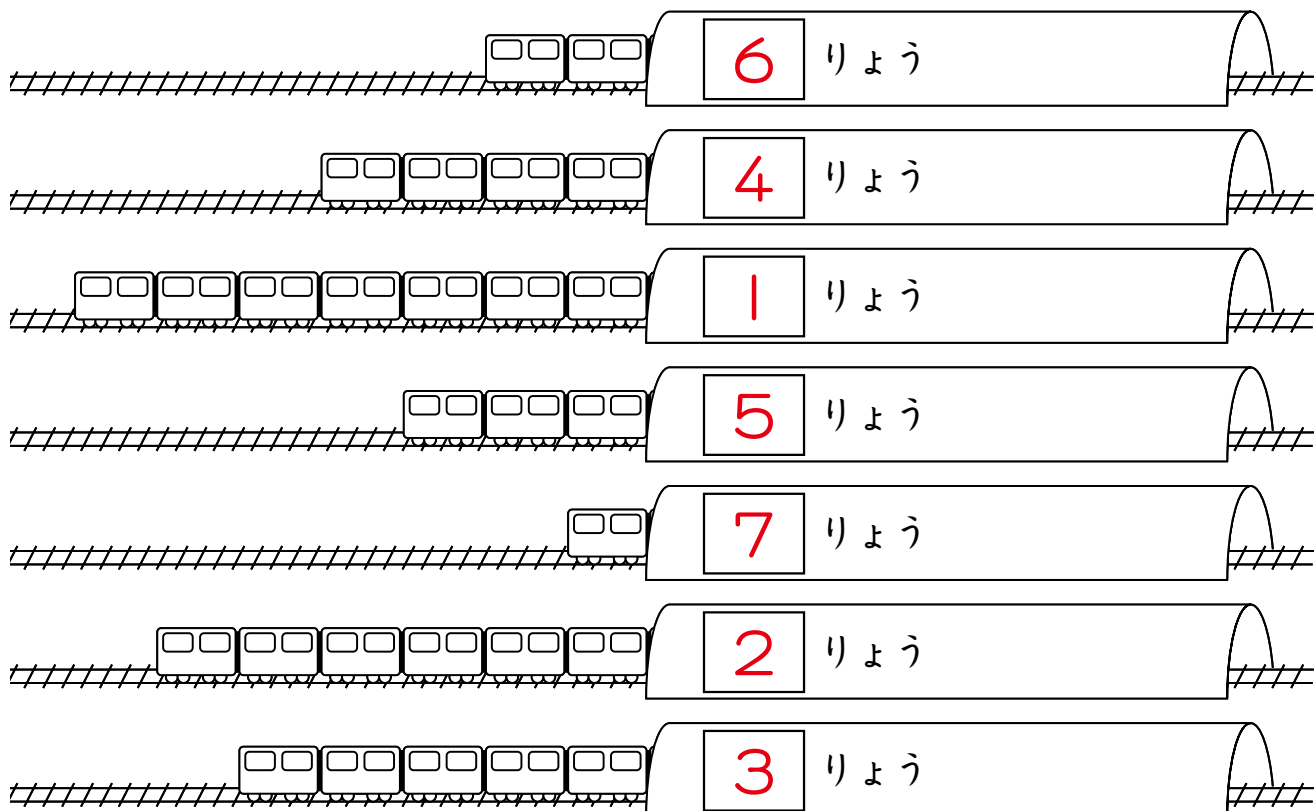
4 いくつといくつ ④

なまえ

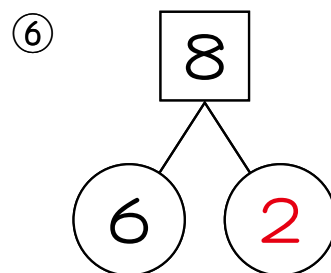
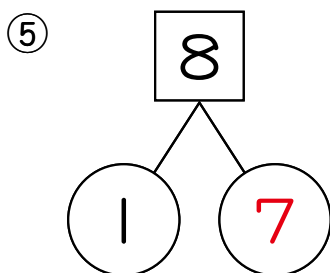
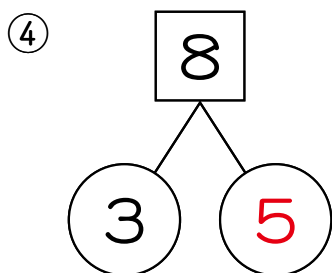
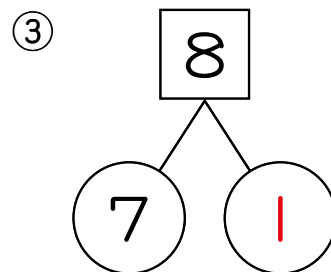
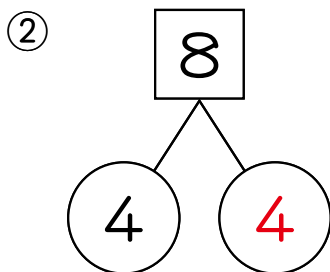
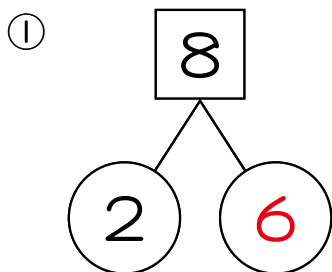
ねらい 8を合成・分解することができる。

- ① 8りょうの でんしゃです。とんねるの なかは なんりょう
 でしょうか。

(トンネル)



- ② まるに あてはまる かずを かきましょう。

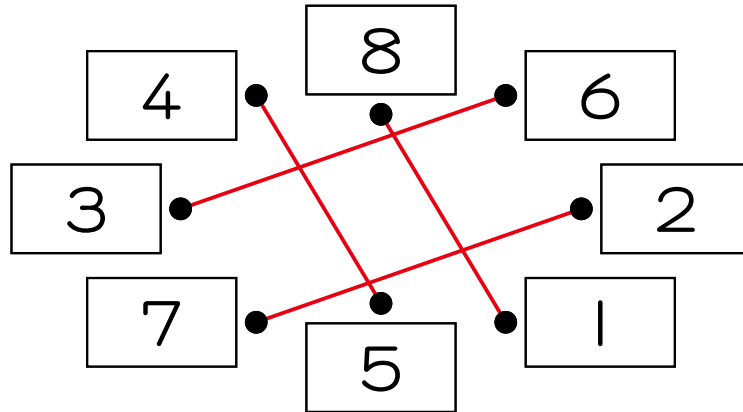


4 いくつといくつ ⑤

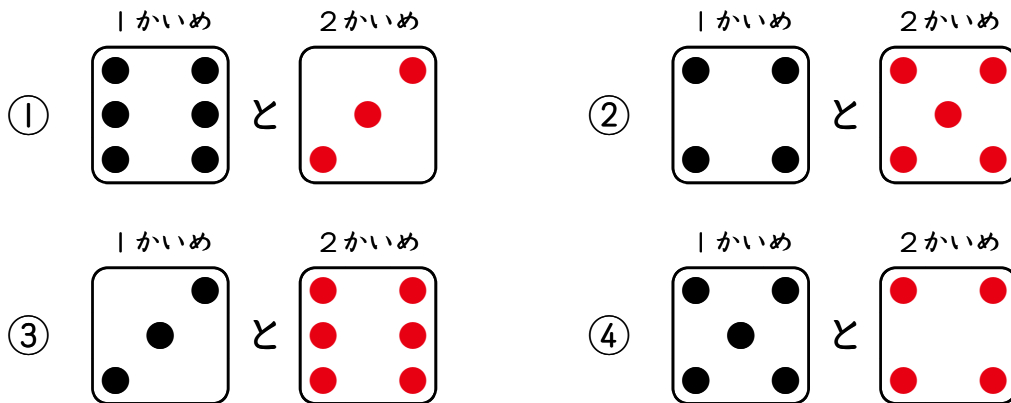
な
ま
え

ねらい 9を合成・分解することができる。

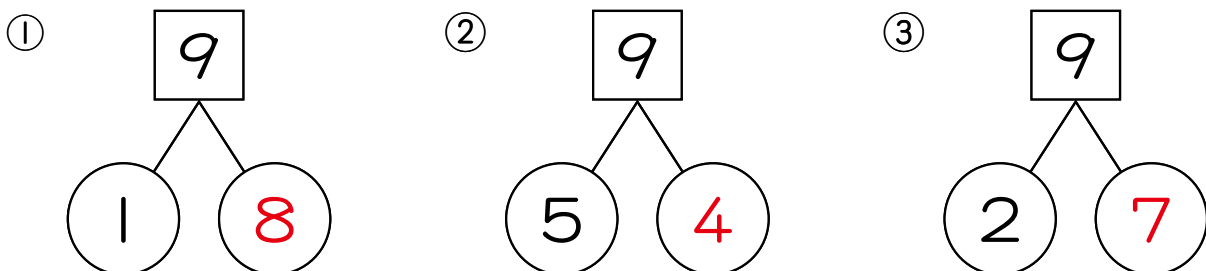
① どれと どれで 9に なりますか。せんで つなぎましょう。



② あわせて 9に なるように さいころの めを かきましょう。



③ まる ○に あてはまる かずを かきましょう。

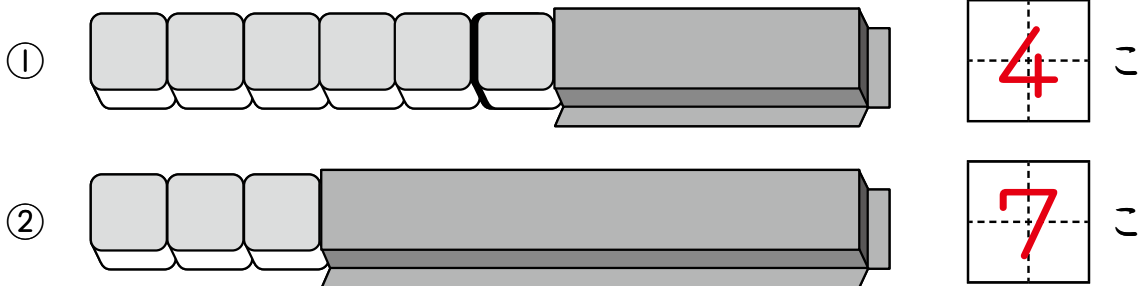


4 いくつといくつ ⑥

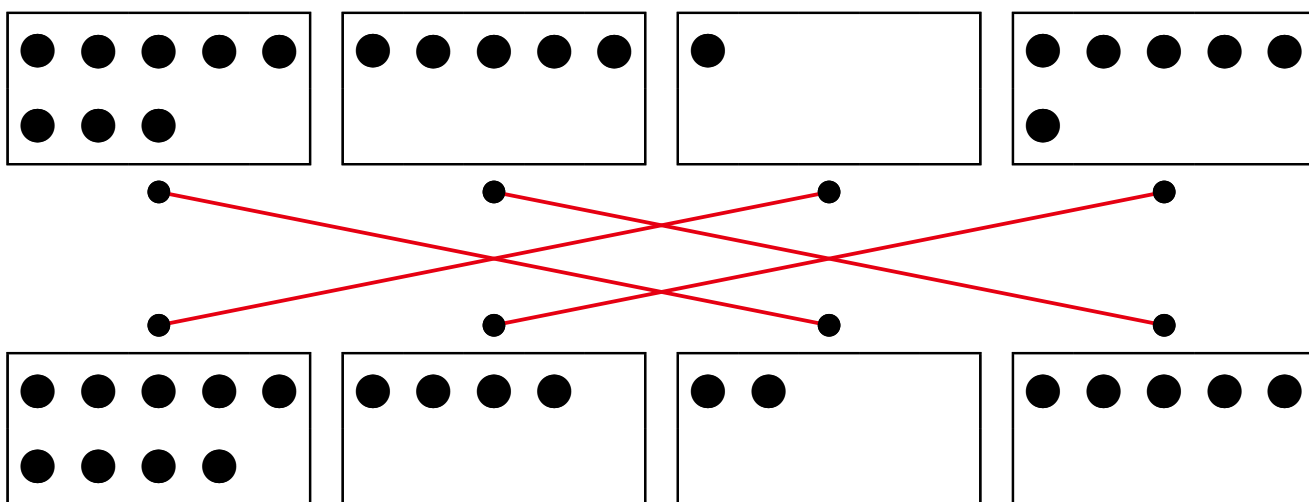
なまえ

ねらい 10を合成・分解することができる。

- ① ブロックを 10こ ならべました。
かくした ブロックの かずを かきましょう。



- ② ●の かずが 10こに なるように 2まいの カードを
せんで つなぎましょう。



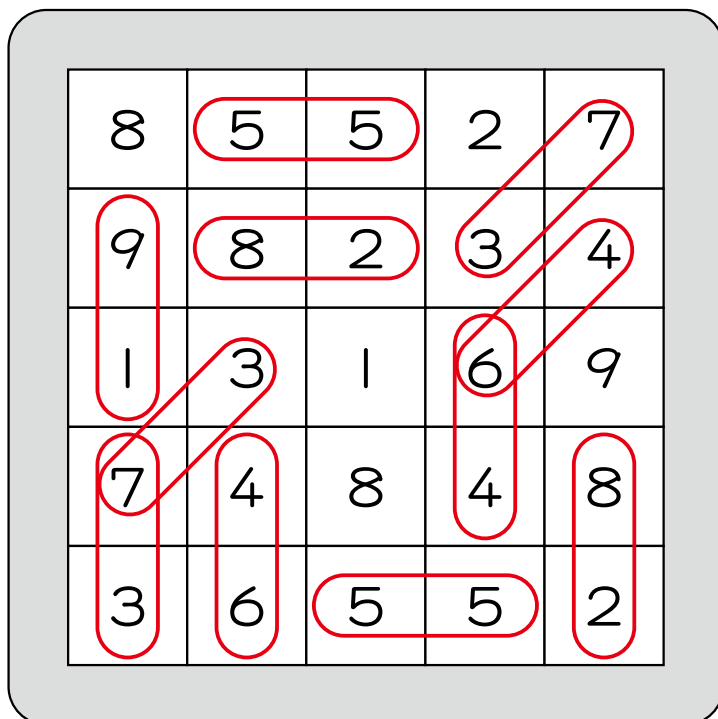
- ③ あわせて 10に なる かずを []に かきましょう。

- ① [1]と[9] ② [2]と[8] ③ [3]と[7]
④ [8]と[2] ⑤ [7]と[3] ⑥ [9]と[1]
⑦ [6]と[4] ⑧ [5]と[5] ⑨ [4]と[6]

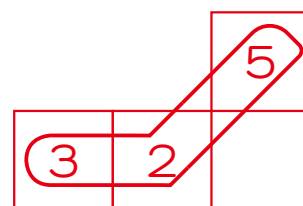
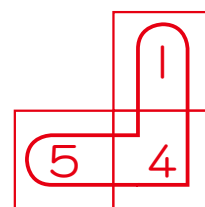
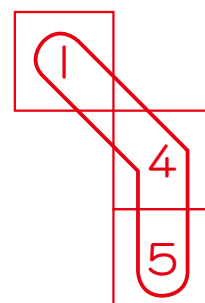
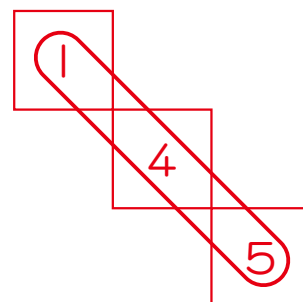
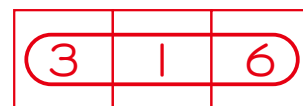
ねらい 10までの数の合成・分解に習熟する。

① たて よこ ななめに かずを あわせて 10に なる ところを
みつけて せんで かこみましょう。

①



※ 3つの数字を線で囲
んであっても正解と
します。



②

